

KOCHI ROTARY CLUB

2019
2020

SINCE 1937



週報



Weekly report 第3408回 2019年9月10日 2019年9月17日発行

● 会長挨拶

皆さん、こんにちは。アメリカの大統領の中に、ロータリアンはどれぐらいいたか。調べてみると、ロータリーができて以降、今まで18人の大統領が出ていますが、そのうち13人がロータリアンです。ロータリアンでないのは、クリントンさん、オバマさん、そして現在のトランプさんなどです。では職業分類はどうなるのか。ルールによると公職では正会員になれませんので、どういう職業分類をしたのか。あるいは休会をしたのか。調べているうちに、GHQのマッカーサーが東京RCのメンバーだったことが分かり、ロータリーの面白いところ、いいところが見えた気がしました。



■ 本日のプログラム [9月17日]

情報集会発表②

会	長	安	光	保	二
副	会	中	村	裕	司
幹	事	中	澤	陽	一
副	幹	関	雅	文	子
会	報	川	崎	敦	子
責	任				

- **ロータリーソング** 「君が代」「奉仕の理想」
「バースディソング」「おめでとう結婚記念日」



- **お客さま**
米山記念奨学生 ラナワカゲ チャミラ デシャニさん

- **ご挨拶** 米山記念奨学生 ラナワカゲ チャミラ デシャニさんに修了書をお渡ししました

私は、1年半、博士課程でロータリーの米山奨学金をいただきました。お金の心配をすることなく勉強に集中できました。卒業論文の発表、提出も終了し、今月24日に博士号を取得します。私を米山奨学生として認めてくれてありがとうございます。奨学金のお陰で、イギリスの学会に参加し、研究成果の発表をすることができました。また、自分の研究分野と近い研究を行っている多くの研究者に会うことができ、たくさんのことを学びました。



さらに、ロータリークラブの多くの才能ある人々に会うこともできました。社会に奉仕する彼らの献身的な姿勢に驚き、私自身も社会に対して責任があることに気づきました。若者たちにインスピレーションを与えるために、私も全力を尽くします。

私は来年から、私の人生の新しいショーを始めます。研究者及び日本の大学の卒業生として日本とスリランカの架け橋であり続けます。また、日本人から大切な多くのことを学びました。その学びを若い人たちに伝えます。

最後に、ロータリークラブの皆さまと、いつもサポートしてくださったカウンセラーの河野さんにとっても感謝しています。いつも、私のことを気に掛けて、日本文化や歴史について話を聞かせてくださり、ありがとうございました。こんな素晴らしい人たちに出会えて良かったです。どうもありがとうございました。



- 米山奨学生カウンセラーの河野弘訓会員に感謝状をお渡ししました。

● **幹事報告**

- ・大島ガバナーより、公式訪問のお礼が届いています。
- ・「ロータリーの友」右から18ページに、近森病院の筒井由佳さんの卓話が掲載されています。
- ・本日例会終了後、理事会を行い、来年のIMの実行委員会の形を決めていきます。
- ・事務局の引っ越し（14日午後から15日9時から）について、もし手伝い可能な方があれば、ご協力をお願いします。
- ・9月のロータリーレートは106円です。





◆ 情報集発表表① テーマ「あなたにとってロータリーとは何ですか」

◎ 9月3日Aグループ（発表・吉村貴志会員）

今回は、酔っ払う前に各自の意見をしっかりと聴取した。



- ・職業奉仕の会というが、普段、自分の商売にあまり取引関係がなく、よく事情を知らない業界のメンバーが幅広く在籍し、自分の不慣れな仕事のときにその業界に属するメンバーが親身になって相談に乗ってくれるありがたい存在。
- ・偉い人に会えるところ。普段話せない人や会えない人と話せるところ。
- ・修行の場。自分に足りないところを勉強させてくれるところ。自身の年齢を気にしていたが、年上の人が多く、先輩方の活躍を見て、まだまだ自分も頑張らねばという思いで修行中である。
- ・入会年数が浅く、まだまだ例会に気軽になれない。ちょっと休むと次に出るとき気が重くなる。
- ・改めて、会員の皆さんの仕事が世の中の役に立っていることを知る場である。職業奉仕というの分かりにくいのが、みんなの仕事内容や大切さが理解できる場である。
- ・それぞれの職業のプロの方ばかりなので、常に刺激を与えてくれ、その過程でいろいろなことを教えてくれる。
- ・地政学的に孤立している高知は、何事もトップダウンで決まると思っている。だからこそ、いろんな団体や企業のトップたちと幅広い人脈が必要であり、そういう場所である。
- ・女子校でずっと女性の世界だけで生きてきて世間が狭かったが、高知RCでは男性の意見が聞ける。それぞれの業界トップの見識が聞ける貴重な場。
- ・同業の付き合いが多い中、異業種の方の物の見方・考え方を知ることができる。その方々と交流することにより、自分の物の見方・考え方の幅が広がる。
- ・生活の一部となっている。昼夜の例会、ゴルフ、懇親会、歓送迎会等々、家のような存在、メンバーは安らげる家族のような存在。在籍年数が増すとともに、この思いは年々強くなっている。自分を理解してくれるメンバーの中に存在できる幸福感・安心感は、職業関係やその他各種団体に比べて比類できない存在。
- ・ホームカミングという言葉どおり、まさに帰郷するという感覚で、通勤族が高知RCへ顔を出してくれるし、それらの方々を心から家族のように歓迎する高知RCはファミリーだと思う。だからこそ、日々

のロータリー活動において、高知地区、2670地区を引っ張っていけるクラブだと思う。

- ・私は友達がいなかったが、ロータリーで友達ができた。これが1番。ロータリー活動は中小企業経営に役立つとこれまでの経験から確信している。高知RCは女性会員の比率も高く、雰囲気をととても和らげてくれる。感謝しかない。

それぞれの自分にとってのロータリーを聞くことによって、新しい価値観、考え方ができるようになった貴重な一夜になった。

◎ 9月3日Cグループ（発表・山神克己会員）

最初は少しお酒を飲みながら懇談があり、仕事で遭遇した事件簿などなかなか聞けない話が聞けて面白かった。



- ・若いころは出席が大変だった。
- ・普段出会うことのない他業種の先輩方の中で緊張したが、皆さん本当に腰が低く、いろいろ話をしていただき付き合いがしやすかったし、他の世界を知ることができ良かった。
- ・例会の度にメンバーが異なり、その都度、新しい出会い、新しい会話があり、人生が大きく広がった。
- ・ロータリーは懇親の場であり、異業種交流の場であるが、今どきの若い人に声をかけても考え方が違う。敢えてそのような会合に入ろうとしないので、新規入会も増えないし出席義務も大変である。
- ・異業種交流が人格形成につながる。
- ・ロータリアンは社会的ステイタスだと思うが、今の若い人たちにとってはステイタスではなくなっているのではないかと。拘束を受けるのは嫌なのか。ロータリーに入れば成長するだろうと思われる人が入会していないのは残念。
- ・入会当時、ロータリーはどうだろうと思っていたが、最近、親睦団体だと分かった。いろいろな役割を経験することで、しなければいけない義務感が少なくなってきた。
- ・諸先輩の話聞く中でありがたさが分かる。会員卓話の機会を増やすことで、様々な話が聞けるのではないかと。
- ・他業種の話聞けるのはありがたい。高知の財界のトップにアポを取らなくてもその場で話ができて、場合によったらケリがつく。
- ・ロータリーは一種の居場所である。クラブ内でいろんな委員会に所属し、仲間と課題を乗り越えていく

ので、友情が育まれやすい。そのため、単年度で委員会の仲間が代わることは一層の共感を得やすい。

- ・転勤族は、前任者の後に入会するため溶け込みやすいのでありがたい。重鎮の方々とお知り合いになる機会ができるのはありがたい。
- ・社会人としての付き合いを越えた、学生時代の部活のような形で友達としてのつながりができる。
- ・会員卓話を増やすために、15分で2人が話すといったことも考えてはどうか。

◎9月3日Dグループ（発表・千代達洋会員）

- ・奨学金の返金を抱えて就職してくる学生が多くいる中、燦燦基金は学生に支援をしていこうとする素晴らしい独自制度である。設立時、継続する覚悟でスタートしたものであり、基金の捻出方法の検討もあるが、長く続けていく必要がある。
- ・寄付金、特別寄付金を多くする努力、取組方法も必要。
- ・地区委員を経験して初めて知るため、地区委員をどんだん経験することも大切。
- ・会員増強は課題ではあるが、各クラブの独自性に任されており、会員の奪い合いになっている状況から経済的ハードルや入会条件を下げ、会員増強を図っているクラブもある。誰でもかれでも入会させている状況が、逆に会員減少を招いていることにつながっているのではないか。
- ・昔は、ロータリーとはお昼ご飯を食べるところ、ゴルフを教えるところでもあったようだが、ロータリーは社会の窓だと思っている。窓とは、社会を知る、社会との接点であり、ロータリークラブに入会しなければ知り合う機会のなかった多くの会員との接点を持った。



この後、安倍政権、国際情勢、自衛隊のあり方、マスコミ報道のあり方、アマチュア無線、手旗信号、モールス信号、単身赴任、交換留学生受け入れ、日韓関係、多方面に話がおよんでいった。その中、ロータリーとは、会員同士が緩い関係でありながら、がっちりつながり、本音で話し合えるところ。

あなたにとってロータリーとは何か。正しい答えは必要なのではなく、自分自身にロータリーがなぜ必要なのか問いかけを持つことが重要。自分自身の価値観を高め、自分の意思でロータリーに所属しているという認識を持ち、より意味のある活動をしていくことが大切だと思う。

◎9月4日Aグループ（発表・大原隆司会員）

1. 様々な職種の方と貴重な出会い、コミュニケーションの場になる。
 - ・集まっているメンバーは直接利害関係がないため、多くの友人、仲間を得ることができる。
 - ・世代を超えていろいろな人と会える。
 - ・普段話すことのできない方と会える。
 - ・転勤族として地元の方と人脈をつくるには大きなよりどころであり、貴重な場である。
 - ・経営の一線を退き、役職も退いたが、ロータリーが最後に残り、貴重なコミュニケーションを図る場になっている。
2. メンバーからいろんな示唆、意見が聞かれて、自己研鑽、企業経営等で役立つ有益な場になっている。
 - ・自分の成長の場所である。
 - ・奉仕の精神、さらには社会奉仕、コンプライアンス精神を理解できる場である。
 - ・性善説を理解される場である。清く正しくということをすごく理解させてもらった。
 - ・ロータリーは自分の財産になっている。
 - ・世代を超えていろいろな人と見え、毎年違う役割を与えられ、非常に新鮮で刺激になっている。
 - ・企業の経営にはロータリーの哲学に通じる部分がある。

その後は、松下幸之助、稲盛和夫の話などで盛り上がった。





ニコニコ箱

- 川添 昇 私どものスタッフ薬剤部長、筒井の卓話を「ロータリーの友」に掲載していただきました。本人もきっと喜ぶだろうと思います。本当にありがとうございます。
- 高橋 明子 近森病院薬剤部長、筒井由佳先生にいただいた卓話が、大変分かりやすくなるということので評価され、今月号の「ロータリーの友」に掲載されております。ぜひ皆さまも一読いただき、日々の生活にお役立てください。改めて、筒井先生をご紹介くださった川添 昇会員にお礼申し上げます。
- 河野 弘訓 長いようで短い15ヵ月間でした。工科大学への送迎の時間は彼女の話聞くことが楽しみでした。楽しませていただいた上に、感謝状までいただき恐縮です。皆さまのご協力のお陰様で、今日を迎えることができましたことに、心からお礼申し上げます。
- 土本 昭雄 年男6回目です。72歳になりました。いつまでロータリーに出席できるのか、精一杯頑張ります。
- 川崎 敦子 先週の職場例会では、暑い中、弊社までお越しいただきありがとうございました。不慣れなため、十分なことはできませんでしたが、うちの要の調光や空調は大丈夫でしたか？行き届かなかった点は、ご寛容くださると幸いに存じます。また、お気づきのことがありましたらお教えくださればありがとうございます。今後とも、不二電気工芸(株)をよろしく願います。右城さん、お疲れ様でした。
- 海治 勝彦 妻の誕生日に素敵な花を手配していただきありがとうございました。
- 吉村 貴志 デシャニさん、すてきなスピーチありがとうございました。留学生活ご苦労様でした。今後のお国での活躍お祈り申し上げます。たまには、高知へホームカミングしてくださいね。P S河野さん、お疲れ様でした。
- 宮地 貴嗣 高知からJリーグを目指す高知ユナイテッドSC。9月15日(日)にホーム最終戦を行います。観戦無料ですので、お誘いあわせの上、たくさんの皆さままでお越しください。優勝決定戦をともにしていただくことをお願いしてニコニコします。
- 宮地公美子 主人の誕生日に観葉植物を手配していただきありがとうございました。楽しみにしていた様子で、とても喜んでおりました。
- 山神 克己 日曜日、卓球をはじめて1年の息子が公式戦初勝利をおさめましたので、ニコニコします。1勝3敗でしたが、高知8位で四国大会に出場です。



◇ 例 会 変 更 ◇

高知中央RC	9月19日	月見夜間例会(城)	高知西RC	9月20日	創立記念夜間例会(三)
高知RC	9月24日	ロータリー休日(三)	高知ロイヤルRC	9月24日	ロータリー休日(旭)
高知中央RC	10月3日	ロータリー休日(城)	高知RC	10月8日	夜間例会(三)
高知東RC	10月9日	夜間例会(阪)	高知西RC	10月11日	ロータリー休日(三)
高知中央RC	10月17日	ロータリー休日(城)	高知中央RC	10月24日	職場例会(城)

※例会場ホテル：(三)…三翠園(城)…城西館(阪)…ザクラウンパレス新阪急高知(旭)…ホテル日航高知旭ロイヤル

◎ 第358回33会9月例会を開催いたしました

今回から新幹事に就任しました岡・武樋・中澤です。どうか宜しくお願い致します。
 今回は18名という大勢の皆様にご参加頂きました。
 この機会に是非参加してみたいと思われる方は是非幹事にお声がけください～



天候が心配されましたが素敵な天気と素敵な笑顔・ちなみに僕のスコアは大雨(涙)



優勝は仙石さんでした～

◇ 出 席 率 ◇

	総数	出席	欠席	メイキャップ	出席率
9月10日	(-9)90	57	13	11	84%
8月27日	(-6)90	54	8	22	90%
サインメイキャップを除くメイキャップ				0	64%

● 累計額 [9月10日現在]

ニコニコ箱	237,500円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	69,975円	ポリオ募金	88,200円
-------	----------	--------------------------------	---------	-------	---------

■ 次週のプログラム [9月24日]

ロータリー休日

◆ 10月1日のプログラム

会員スピーチ
 「フレスノ報告」 佐竹 新市 会員

創 立 昭和12年10月
 例 会 日 火曜日 12:30~13:30
 例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
 事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階
 TEL(824)8660 FAX(824)2529
 E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp
 HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>